

平成 27 年 2 月 25 日

鹿児島大学病院にて「2 型糖尿病患者において、血糖コントロール及び血糖降下剤 DPP4 阻害剤が、血管内皮機能、血小板・凝固機能、末梢血単核白血球動脈硬化関連遺伝子発現に及ぼす影響を検討する臨床研究（ランダム化比較試験）」にご参加いただいた患者さんへ

（測定項目の追加のお知らせ）

当院にて平成 25 年 9 月 1 日から平成 26 年 10 月 31 日の間に上記研究にご参加いただいた患者さんの採血検体の残余分より凝固マーカー（PAI-1, プロトロンピン F1+2, フィブリノーゲン、第Ⅶ因子、第Ⅷ因子）を測定し、これまで測定した凝固能との関連性について検討いたします。この研究に関するお問い合わせがありましたら、以下の「お問い合わせ」へご照会ください。

【研究課題名】

2 型糖尿病患者において、血糖コントロール及び血糖降下剤 DPP4 阻害剤が、血管内皮機能、血小板・凝固機能、末梢血単核白血球動脈硬化関連遺伝子発現に及ぼす影響を検討する臨床研究（ランダム化比較試験）

【研究機関】鹿児島大学病院 糖尿病・内分泌内科

【研究の目的】

耐糖能正常者と血糖コントロール不良の 2 型糖尿病患者間で血管内皮機能、血小板・凝固能、末梢血単核白血球動脈硬化関連遺伝子発現に関して比較検討を行い、さらに 2 型糖尿病患者において血糖降下剤 DPP4 阻害剤がこれらに与える影響を明らかにする。

【問い合わせ】

〒890-8520 鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35 番 1 号
鹿児島大学病院 糖尿病・内分泌内科 山元 聖明
電話 099-275-6478 FAX 099-275-6479